

取引市場：タイ

リサーチ部長 庵原 浩樹
DID:03-3666-6980 (内線244)
E-mail: hiroki.ihara@phillip.co.jp

フィリップ証券株式会社

2013年5月20日

CPオール (CPALL TB) 業種:小売

タイ国内展開のセブン・イレブンは断トツトップ

▶タイ最大のコングロマリットチャルーン・ポーカパンのグループ会社。セブンイレブンを運営するほか、子会社を通じてコンビニ関連ビジネスを展開。

▶2012年12月末で、タイ国内に6,822店のセブン・イレブンを展開。市場シェアは断トツのトップ。今後5-6年で10,000店を目指す。

▶時価総額は、4.45億THB(約1.39兆円)とタイ上場企業中第7位。

株価(THB) 43.00 (2013/5/17)
52週高値-安値(THB) 52.00-32.50

■財務状況・業績

※参考レート1THB=3.45円(2013/5/17終値時点)

事業年度	2011/12	2012/12	2013/12E	2014/12E
純売上高(百万THB)	152,210	184,726	246,416	316,699
総売上高(百万THB)	159,226	194,695	-	-
売上総利益(百万THB)	36,681	46,521	62,208	77,766
EBIT(百万THB)	10,995	13,988	16,026	20,938
純利益(百万THB)	8,008	11,023	13,354	16,154
EPS(THB)	0.63	1.23	1.49	1.79
PER(倍)	68.25	34.96	28.86	24.02
BPS(THB)	2.39	3.00	3.39	3.99
PBR(倍)	17.99	14.33	12.68	10.78
配当(THB)	2.25	0.90	1.10	1.32
配当利回り(%)	5.23	2.09	2.56	3.07

	2012/Q1	2013/Q1	前年同期比
純売上高(百万THB)	43,014	50,439	+17%
総売上高(百万THB)	44,674	52,905	+18%
売上総利益(百万THB)	11,048	13,050	+18%
EBIT(百万THB)	1,881	1,469	-22%
当期純利益(百万THB)	2,757	3,186	+16%
EPS(THB)	0.31	0.35	+13%

(※)データは直近値、EはBloomberg市場予想

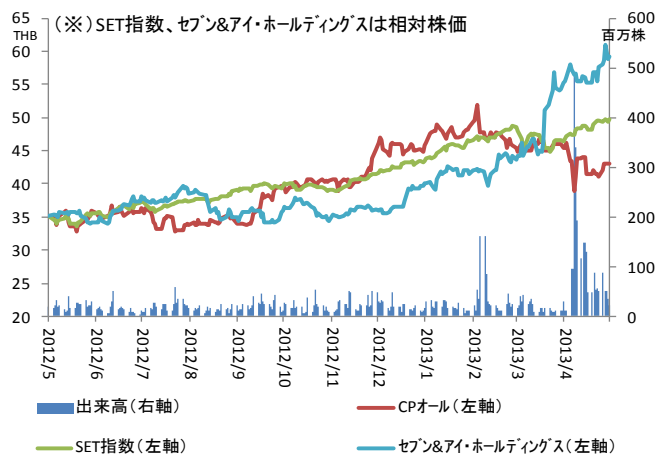
EBITは支払利息・税金控除前利益、予想のEBITは税引前利益

(出所:会社公表資料、Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

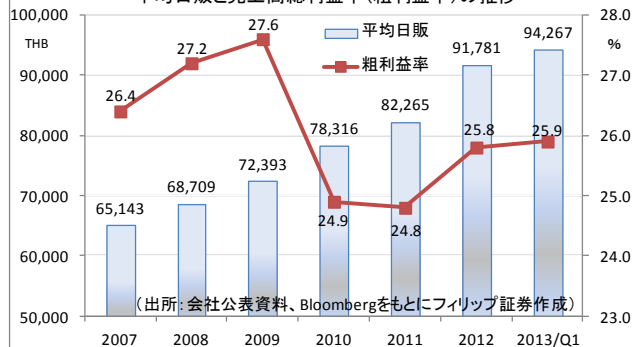
※上記は特別に記載が無い限り出所はBloombergからです。

※THBはタイバーツ

【52週株価チャート(日足)】



平均日販と売上高総利益率(粗利益率)の推移



◆業績ハイライト

2013/12期Q1(1-3月)の配当収入、為替損益などを除いた純売上高は前年同期比17%増。積極的な店舗拡大と平均日販の上昇が寄与した。

Q1ではバンコクに83店、郊外に136店、合計219店を新たに开店した。平均日販は94,267THB、前年同期比11.8%増となった。

4/23同社は、卸売リチェーンを展開するサイアム・マクロを約66億ドルで買収することを提案。SHVホールディングスが保有するサイアム・マクロの株式の64%を1株当たり787THB支払うことで同意した。

2013年5月20日

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者：社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。フィリップ証券は当資料を使用している記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則「平14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。